

質問 名前・国	学校までの通学時間は？ どうやって通学するの？	義務教育制度の比較 学校の区分は？	教育費の違いについて	受験戦争はある？	日本の教育との一番大きな 違いは？
マリア・イネス (アルゼンチン)	徒歩は 25%ほどで、バスを利用する場合もある。(バスで約 10~15 分) 小学校では親と徒歩で通学する。 田舎は馬で 1~2 時間かけて通学する場合もある。	小学校 7 年 中学 3 年 高校 2 年 義務教育は 12 年間	小学校は私立と公立があるが、公立は無料。高校は約 1 万~10 万円。 大学は無料のため海外からの留学生が多い。	ない。 私立は受験があるが、公立はない。 大学入学時に受験があったが、今は事前にある程度のレベルが要求され入学する。	全部違う。 小・・・中期休暇には宿題がない。 中・・・塾へは行かず学校で勉強する。 日本は頭を休める時がない。またアルゼンチンにはPTAがない。
周薇 (中国)	都市部はバスや電車など。 田舎は徒歩で長時間の場合も。 遠い場合は寮もある。	小学校 6 年 初級中学 3 年 高級中学 3 年 修士 3 年、博士 3 年	経済力向上により学費が高騰。 小学校 6 年間で約 180 万円。義務教育であるが雑費、食事、入学金、修学旅行費等が必要。	中学校から受験戦争が始まり、良い高校や大学を目指す。最近では経済の向上により、人生のマラソンで勝ち組になりたい指向。見えない競争は既に始まっている。	中国は詰め込み式で暗記中心。日本の学生は放課後塾に通うが、中国は学校で勉強する。中国では教師の力の方が親より強いが、日本では親の影響の方が強いのでは？
徐承煥 (韓国)	小学校は校区制で 10~30 分以内。 自転車通学はない。 バスや電車などを利用することもある。	小学校 6 年 中学校 3 年 高校 3 年 大学 4 年	義務教育(小中)は授業料無料。 高校は 1 年 4 回に分けて 4 万 5 千円程度(1 年間約 18 万円)。 大学は 1 学期約 20 万円必要。	小学校ではない。外国語高校や科学高校では厳しい入試がある。大学入試は激しく高校 1 年から始まる。韓国では民間人、軍人、高校 3 年生の 3 人種に分けられると言われるほど。	大学での就職活動の違い。 韓国では自分の能力(スペック)を上げてから会社に入る。大学の中に留学したり、資格をとったり、休学をする学生が多く、社会に出るのは 25~28 歳。
スガント (インド)	徒歩や自転車で 30 分くらい。 スクールバスもあるが高額。 市内電車やバスを利用することもある。	小学校 5 年 中学校 3 年 中等学校 2 年 上級中等学校 2 年	国立は義務教育の間は無料。 高校は 2 万円/年。 子どもが女子 1 人だけの場合は無料(女子就学率が低いため)。 私立は 4~20 万円/年。	幼稚園で面接試験がある。 アクティブかどうかをチェック。 本当の受験戦争は中学から。 大学入学のための試験は厳しい。	英語学習の違い。 インドでは小学校から英語で授業を受けている。 日本は体験学習を取り入れ、教科書だけに頼らない学習が良い。
バルテック (ポーランド・ドイツ)	小学校は 3 km 以上、中学校は 4 km 以上の通学の場合、市がバス代を補助。	<ポーランド> 小 6-中 3-高 3 <ドイツ> 小 4-高 8	教育は無料。 大学は 1 万円/半年とほとんど無料。 給食費は有料。	エリート概念はなく、近くの学校に行きたがる。 人間は同じレベルであるべきとし、卒業試験を受け皆同じレベルになる必要があるという概念。	目的が違う。 学問・学校のためにではなく、自分の人生のために目的を持って勉強をするのだという考え。
コナレ (マリ)	村は徒歩通学。遠隔地の生徒は約 3 km の徒歩通学。	小学校 6 年 中学校 3 年 高校 3 年 大学 3~4 年(医学部 7 年)	小学校は無料。小学校は 250 円を支払いノート、ペンをもらえる。 大学は 1000 円/年。	全国の試験でレベルチェックをする。合格した全国試験の評価で中学校へ行く。高校も同じ。 大学は厳しいバカロレアの試験を受けて入学する。	外国語教育のシステムが違う。 日本では日本語で教えるが、マリは外国語で教えるので理解できなければ落第になりうる。日本では障害児の教育が整っている。